マックスフォース クァンタムのコバエに対する効力について

1 目 的

マックスフォース クァンタムの効能・効果は「アリ駆除」であるが、マックスフォース クァンタムの用途拡大の可能性を検証するため、コバエ類（ショウジョウバエ、チョウバエ）などの不快害虫に対する効力を検証した。

2 結 果

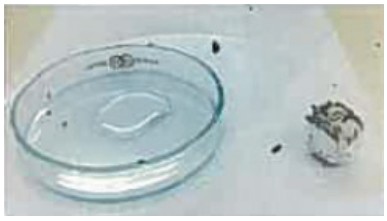
■強制摂食法

供試薬剤	供試虫	6時間後の致死率(%)
マックスフォース クァンタム	キイロショウジョウバエ	69.9
	オオチョウバエ	53.8
市販コバエ捕獲器	キイロショウジョウバエ	91.5

■任意摂食法

供試薬剤	供試虫	6時間後の致死率(%)
マックスフォース クァンタム	キイロショウジョウバエ	6.0
市販コバエ捕獲器	キイロショウジョウバエ	90.5

■任意摂食法試験での摂食風景


マックスフォース クァンタム


市販コバエ捕獲器

3 考 察

マックスフォース クァンタムは、強制摂食法により供試虫が薬剤を摂食した場合は、駆除効果を発揮することができた。
任意摂食法ではマックスフォース クァンタムに降着する供試虫はわずかであり、駆除効果は低かった。

→ 他の餌が近傍に存在する任意条件では、マックスフォース クァンタムに対する優位の誘引効果は低く、対象薬剤とした市販コバエ捕獲器より劣る駆除効果であった。

4 展 望

マックスフォース クァンタムの誘引効果を高めるために有効な助剤（例えばバルサミコ酢など）を添加し、他の餌が近くにあっても効果があるかを確認する

バイエル クロップサイエンス株式会社 エンバイロサイエンス事業部
〒100-8262 東京都千代田区丸の内1-6-5 【ホームページ】www.environmentalscience.bayer.jp